

平成 20 年度第 1 回 研究開発型ベンチャー技術開発助成事業 採択課題一覧

	事業者名	開始期間	事業名	事業概要
1	株式会社 アノーバ・ソリ ューションズ	H20.4～	半導体製造ばら つきを応用した 低消費電力 LSI 設計技術の実用 化開発	独自の統計的モデル技術とデータ分析手法を活用し、性能歩 留りを格段に向上させ、かつ消費電力を大幅に削減する LSI 設計技術を開発し、その実用化を推進する。 性能と歩留りのトレードオフ分析による最適製造条件・動作条 件決定手法を実製品に適用した試験を行い、効果を実証す る。また、製品の各チップの特性をモニターする特性評価回路 を用いた消費電力削減手法の開発を行う。
2	イーイメージテ クノロジー 株式会社	H20.4～	LED 直進光パッ クライトによるカ ラーフィルタレス 液晶ディスプレイ の研究開発	液晶ディスプレイ(以下 LCD)はカラーフィルタを使用するた め、本質的に次の問題を抱えている。[1]カラーフィルタ等によ る 90%以上の光エネルギー損失[2]カラーフィルタによる鈍い色 彩質感等である。 この解決策として、本開発では、3 原色 LED バックライト直進 光によるカラーフィルタレス LCD の実用化開発を行う。設計デ ータをもとに、直進光の生成、輝度均一化等の原理開発および LCD の試作を行い、実用化に適した材料、構造、製造方法を 確立する。
3	CYBERDYNE 株式会社	H20.4～	介護支援用ロボ ットスーツの開発	人間の身体機能を強化・拡張・補助するロボットスーツの開発 に産学連携で挑戦してきた。このイノベーション技術を活用した 介護支援用ロボットスーツの実用化は、介護者の身体負荷の 軽減や質の高い介護を実現し、少子高齢社会における介護問 題解決への強力な突破口となる。 当該実用化事業では、介護支援用ロボットスーツの製品開発、 量産化、運営手法の確立、国際標準化、イノベーションスパイ ラルの基盤形成を実施する。
4	スペクトロニク ス株式会社	H20.4～	ワンタッチ光学系 付微細加工用レ ーザシステムの実 用化開発	様々なパターンの複数の光学アタッチメントを簡単にレーザ発 振器に装脱着可能とし、出力安定性の高い、より微細な加工に 適した SHG レーザ及び THG レーザを用いたレーザシステムを 開発する。 これにより、ユーザが現場で様々な加工実験を実施し、加工対 象物に対して最適なレーザ及び光学系の選定を簡単に行うこ とを可能とする。
5	フェトン株式会 社	H20.4～	パワー半導体デ バイス用製造用 レーザアニール 量産実証機の開 発	パワー半導体高性能化のため、ウェーハの薄板化によるデバ イス抵抗の低減が試みられているが、ウェーハ裏面部に注入 したドーパントの活性化に課題がある。これには厚さ 100 μm 程度の Si の裏面部の深さ 3 μm 程度の範囲を 1200°C 以上に 加熱し、表面部を 200°C 以下に保つ必要がある。Si への光の 侵入長が波長で決まることを利用し、異なる波長のレーザ光の 同時照射により、この課題を解決するレーザアニール量産実 証機を開発する。